

平成29年12月20日
石川県健民運動推進本部
(県民交流課内)
076-225-1365 鬼原
(内線3818)

平成29年度体力づくり優秀組織表彰について

1 概 要

地域や職場における保健・栄養の改善及びスポーツ・レクリエーションの普及運動（体力づくり運動）を推進し、顕著な成果を上げている組織を文部科学大臣、体力づくり国民会議議長が表彰することにより、体力づくり運動の普及及び充実を図ることを目的に昭和43年から実施されている。

2 表彰区分

文部科学大臣賞

3 本県の受賞組織

・七尾市健康まちづくり推進連絡会

<平成10年度体力づくり国民会議議長賞受賞>

七尾市健康まちづくり推進連絡会では、健康づくり推進員会、食生活改善推進協議会、健康運動普及推進協議会が一体となり、市民の健康増進の意欲と実践欲を高める取組を行っている。

生活習慣病予防を目的として、ストレッチや七尾市が独自に作成した「ななおいきいき体操」等の簡単運動を指導・普及している。また、平成3年から七尾市健康増進計画に基づく活動として、楽しみながらウォーキングをする人を増やすため、市内各地のウォーキングコースを集約したウォーキングマップを作成し、ウォーキングの普及を図っている。

保健・栄養分野においては、ロコモティブシンドローム予防の普及や、推進員が運動を普及する際に必要な知識・技術の習得を目的とした実践型研修会を開催している。

4 表 彰 式

日 時：平成30年2月2日（金）10：00～10：35

場 所：グランドプリンスホテル広島（広島県広島市南区元宇品町23-1）

5 贈 呈

文部科学大臣表彰状・記念品

平成29年12月20日 14:00解禁

報道発表

スポーツ庁



平成29年12月20日

平成29年度体力づくり優秀組織表彰について

スポーツ庁では、この度、平成29年度体力づくり優秀組織表彰の被表彰者を次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。

1. 被表彰組織

文部科学大臣賞（3組織）

- | | |
|------------------------|-------------|
| ① 七尾市健康まちづくり推進連絡会（石川県） | ② 白浜町（和歌山県） |
| ③ 玖珠町（大分県） | |

体力づくり国民会議議長賞（5組織）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ① 清川村（神奈川県） | ② 由良町（和歌山県） |
| ③ 倉敷市愛育委員会連合会（岡山県） | ④ ダイフク健康保険組合（大阪府） |
| ⑤ 外国運輸金融健康保険組合（東京都） | |

2. 表彰式

平成30年2月2日（金）にグランドプリンスホテル広島で開催する「生涯スポーツ・体力づくり全国会議2018」において表彰します。

<担当> 健康スポーツ課

課長補佐 川田 耕二（内線3489）

健康・体力づくり係長 舟木 泰世（内線2998）

電話：03-5253-4111（代表） 03-6734-2998（直通）

平成29年度体力づくり優秀組織表彰の概要

この表彰は、地域や職場における保健・栄養の改善及びスポーツ・レクリエーションの普及運動（体力づくり運動）を推進し、顕著な成果を上げている組織を文部科学大臣、体力づくり国民会議議長が表彰することにより、体力づくり運動の普及及び充実を図ることを目的に昭和43年から実施している。

各都道府県教育委員会等から推薦された8組織について、別添概要のとおり、本年度の被表彰組織として決定した。

1. 推薦基準

- ア 体力づくり運動を推進するための、住民（従業員）参加による組織運営が円滑に営まれていること。
- イ 体力づくりに関する実践・啓発・広報活動が積極的に行われていること。
- ウ 体力づくりを実践するクラブ等の育成が積極的に行われていること。
- エ 体力づくり関係施設の提供等が積極的に行われていること。
- オ 過去において体力づくり運動に関する功績により国の表彰を受けていないこと。
- カ 体力づくり国民会議議長賞を受賞し、受賞後原則として3年以上を経過していること。（文部科学大臣賞のみの推薦基準）

2. 表彰式

(1) 日時：平成30年2月2日（金）

生涯スポーツ・体力づくり全国会議2018

「オープニング・表彰式」10時00分～10時35分

(2) 場所：グランドプリンスホテル広島（広島県広島市南区元宇品町23-1）

※文部科学大臣、体力づくり国民会議議長から、表彰状及び記念品（盾）を贈る。

【参考】体力づくり運動について

昭和39年12月「国民の健康・体力増強対策について」の閣議決定に基づき、健康の増進、体力の増強について国民の自覚を高めるため、推進されている運動。翌40年3月、趣旨の普及・徹底と実践的効果を高めるため、「体力づくり国民会議」が結成された。現在、8府省、216団体から構成され、事務局を文部科学省（スポーツ庁）に置く。

平成29年度体力づくり優秀組織表彰被表彰組織概要

文部科学大臣賞（3組織）

【七尾市健康まちづくり推進連絡会（ななおしけんこうまちづくりすいしんれんらくかい）】（石川県）
＜平成10年度体力づくり国民会議議長賞受賞＞

七尾市健康まちづくり推進連絡会では、健康づくり推進員会、食生活改善推進協議会、健康運動普及推進協議会が一体となり、市民の健康増進の意欲と実践欲を高める取組を行っている。

生活習慣病予防を目的として、ストレッチや七尾市が独自に作成した「ななおいきいき体操」等の簡単運動を指導・普及している。また、平成3年から七尾市健康増進計画に基づく活動として、楽しみながらウォーキングをする人を増やすため、市内各地のウォーキングコースを集約したウォーキングマップを作成し、ウォーキングの普及を図っている。

保健・栄養分野においては、ロコモティブシンドローム予防の普及や、推進員が運動を普及する際に必要な知識・技術の習得を目的とした実践型研修会を開催している。

【白浜町（しらはまちょう）】（和歌山県）

＜昭和58年度体力づくり国民会議議長賞受賞＞

白浜町では、昭和42年から続いている「町民体育大会」や今年度で27回目を迎える「南紀日置川リバーサイドマラソン大会」等を開催しており、地域住民の体力づくりの意識向上や、地域交流の結びつきを強めることに取り組んでいる。また、スポーツ推進委員が講師として、小・中学生を対象にニュースポーツ（キンボールやフットサル等）の指導を行う派遣事業や、スポーツ指導者研修会の開催等、町の組織が連携してスポーツ活動の普及や指導者の資質向上に取り組んでいる。

保健・栄養分野においては、健康教室やウォーキング講座等、多様化するニーズに合わせた教室の開催に加え、親子で参加できる健康まつりや食育紙芝居等を開催し、幼少期から食育に関する正しい知識や健康への意識を持つことにより、町民全体の健康づくり、健康意識の向上に努めている。

【玖珠町（くすまち）】（大分県）

＜平成18年度体力づくり国民会議議長賞受賞＞

玖珠町では、平成23年3月に「童話の里“くす”健康21計画（Ⅱ）」を策定、平成27年3月には「玖珠町健康づくり推進宣言」を採択するとともに、「健康づくり推進条例」を施行し、町民の体力・健康づくりの施策に取り組んでいる。

「町民体育大会」は昭和 35 年から開催しており、幅広い年齢層が参加できるため、地域における体力づくり事業として定着している。また、「リレーマラソン in KUSU」では、町内外より 12 チーム 203 名（平成 28 年度）が参加しており、仲間と楽しく体力づくりを行うきっかけとなっている。

保健・栄養分野では、「健康ウォーク推進事業」において、町民の活動量の「見える化」を図るとともに、定期的に体力測定や健康チェックを実施し、町民の運動習慣づくりを支援している。また、食生活改善推進協議会が中心となって児童・生徒や妊産婦等を対象に料理講習会等を開催し、食育の推進にも寄与している。

体力づくり国民会議議長賞（5組織）

【清川村（きよかわむら）】（神奈川県）

清川村では、住民が生き生きと暮らし、スポーツに対する意識の高揚及び健康増進、体力向上を目的とした多様な取組を推進している。

平成 28 年度で 29 回目を迎えた「清川やまびこマラソン大会」は、参加者の体力に応じたコースを選べるようになっており、平成 28 年度は約 1,000 名が参加している。また、清川村発足当初から開催している各地区体育祭は、住民が楽しみながら各種競技に取り組み、日頃の運動不足を意識する機会や、コミュニケーションを図る場となっている。

保健・栄養分野においては、運動習慣を確立するために、健康運動指導士によるウォーキング指導を行う「ヘルスアップ健康講座」や、「やまびこ健診」と称して実施している村民健康診断に合わせて、「健康まつり」を開催し、健康づくりについての情報提供や普及啓発に取り組んでいる。

【由良町（ゆらちょう）】（和歌山県）

由良町では、町民が健康で充実した日常生活を送るためのレクリエーション活動を普及振興させる取組を行っている。

「ゆらふれあいウォークラリー大会」は、地域住民と協力し、24 年連続で開催している。また、子供向けの「レクリエーション大会」やスポーツ未経験の小学生を対象とした「陸上教室」、独身就労者向けの「キンボール大会」等、幅広い世代を対象とした取組を行うことで、地域全体がスポーツに触れ合う機会を創出している。

保健・栄養分野においては、小学生を対象に「栄養教室」を開催し、子供から保護者へ伝えることで、親子で生活習慣病の改善を促している。また、高齢者を対象に腰痛・膝痛予防教室を開催し、高齢者の健康についての講座を行っている。

【倉敷市愛育委員会連合会（くらしきしあいいくいいんかいはれんごうかい）】（岡山県）

倉敷市愛育委員会連合会では、乳幼児から高齢者までの全住民を対象に、行政と協働で健康づくりの推進や運動習慣者を増やす取組を行っている。

平成 21 年からウォーキングマップ「くらしきまち歩き さと歩き マップ」の作成に取り組み、平成 28 年度時点では市内全 64 学区中 54 学区のマップを作成している。このマップを活用したウォーキング大会を年 1 回程度開催し、体力づくりや運動習慣づくり、住民同士の交流等を図っている。

保健・栄養分野においては、生活習慣病予防に関するパネル展示等を行う「ミニ健康展」を保健師や栄養士、運動指導員等と協働し開催しており、地域住民が普段の生活習慣を振り返り、健康意識の向上や生活習慣の改善に取り組むきっかけづくりとなっている。

【ダイフク健康保険組合（だいふくけんこうほけんくみあい）】（大阪府）

ダイフク健康保険組合では、平成 18 年に母体である株式会社ダイフクと連携し、心と体の健康面における疾病予防と早期発見・早期対策を目的とした「こころと体の健康づくり委員会」の設立をはじめ、加入者の健康づくりに取り組んでいる。

年 2 回（春季・秋季各 3 か月間）開催する「健康づくりキャンペーン（ウォーキング）」や、インストラクターが各職場を巡回し、就業時間中にストレッチ等を実施する「職場でエクササイズ」により、社員が職場で気軽に運動ができる機会を提供している。

保健・栄養分野においては、特定保健指導対象者に対し、生活習慣病対策としてクラウド型健康支援プログラム「はらすまダイエット」を取り入れ、3 か月で 5% の体重減を目標とし、運動と食事改善を通して、減量に取り組んでいる。また、4～12 歳の子供を対象に手洗い、うがい、歯磨きの実践を呼びかける「キッズ健康づくりキャンペーン」等を実施し、被扶養者も含めた加入者の健康増進に取り組んでいる。

【外国運輸金融健康保険組合（がいこくうんゆきんゆうけんこうほけんくみあい）】（東京都）

外国運輸金融健康保険組合では、昭和 44 年の設立当初より「一次予防」に重点を置き、各種健診やスポーツ事業などの保健事業を推進している。

「外国運輸金融健康保険組合ヘルシープラン」（平成 25 年策定）及び「データヘルス計画」（平成 27 年策定）に基づき、戦略的に健康づくり対策を展開している。昭和 46 年から開催している運動会では、組合員の心身の健康づくりと相互交流を図り、協調と連帯の意識を深めることを目的に開催し、体力測定や血管年齢測定など健康づくりに関連する様々なプログラムを実施している。

保健・栄養分野においては、生活習慣改善プログラムを無料提供する「クリエイティブ NEXT」や、自ら生活習慣についての改善目標を設定し、自主的な健康づくりを促す「わたしの健康づくりチャレンジ」の実施など、組合員の健康寿命の延伸に取り組んでいる。